

人と自然が輝く 高原のまち

広報

神石高原

10月号

No.252

J I N S E K I K O G E N P U B L I C R E L A T I O N S



特集

ご長寿おめでとうございます

10

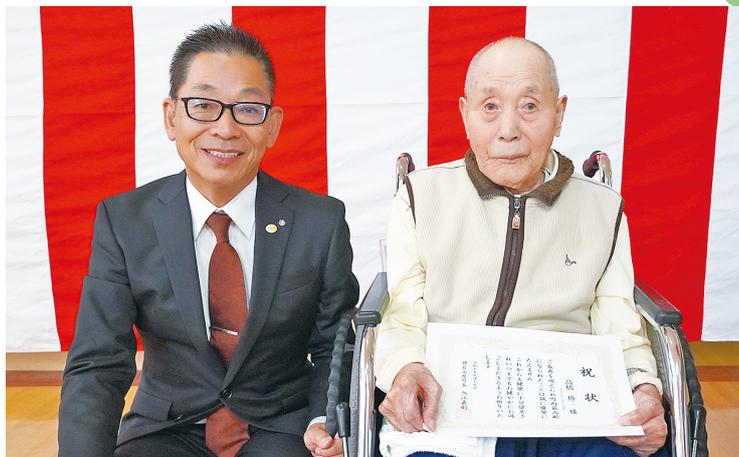
2025 OCT

ご長寿おめでとうございます

今年も敬老の日を迎えました。今年度中に100歳を迎える8名の方（大正14年4月1日から大正15年3月31日までの間に生まれた方）へ、多年にわたり社会に貢献されたことへの敬意と感謝を込めて内閣総理大臣から祝状と銀杯を、町長から祝状と敬老祝金を贈呈し、長寿をお祝いしました。

この方々を含め、町内には100歳以上の方が28名おられます。この中で町内最高齢者に、町長から祝状と敬老祝金をお贈りしました。

これからも健康に気を付け、いつまでもお元気でお過ごしください。



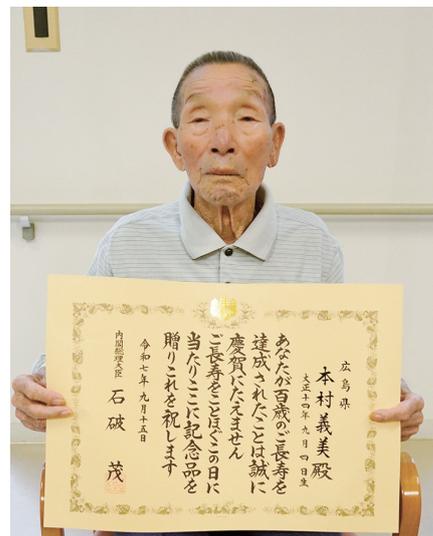
町内最高齢107歳 ^{たかはし}高橋 ^{かくじ}格二 さん（油木）



平田 千秋 さん（豊松）



馬屋原 民子 さん（三和）



本村 義美 さん（神石）



井上 榮之進 さん（豊松）



川上 安子 さん（三和）



内藤 常子 さん（油木）

災害時避難行動要支援者名簿などの登録制度について

町では、災害発生時に一人で避難することや、ご家族などの援助が困難で何らかの助けを必要とする方（避難行動要支援者）の避難支援を地域で支え合う避難行動要支援者避難支援制度を進めています。

支援を希望される場合は制度への登録が必要です。登録情報（住所・氏名・身体状況・必要な支援などを記載した名簿および個別計画）を地域の避難支援などに携わる関係団体（自治振興会、民生委員、社会福祉協議会など）に提供することで、万一の災害発生時に地域での安否確認や避難誘導などの避難支援に役立てます。

次の対象要件に該当し、登録を希望される方は、民生委員または福祉課にご相談ください。

なお、登録希望の有無を確認するために、民生委員が見守り活動の一環で訪問する場合があります。

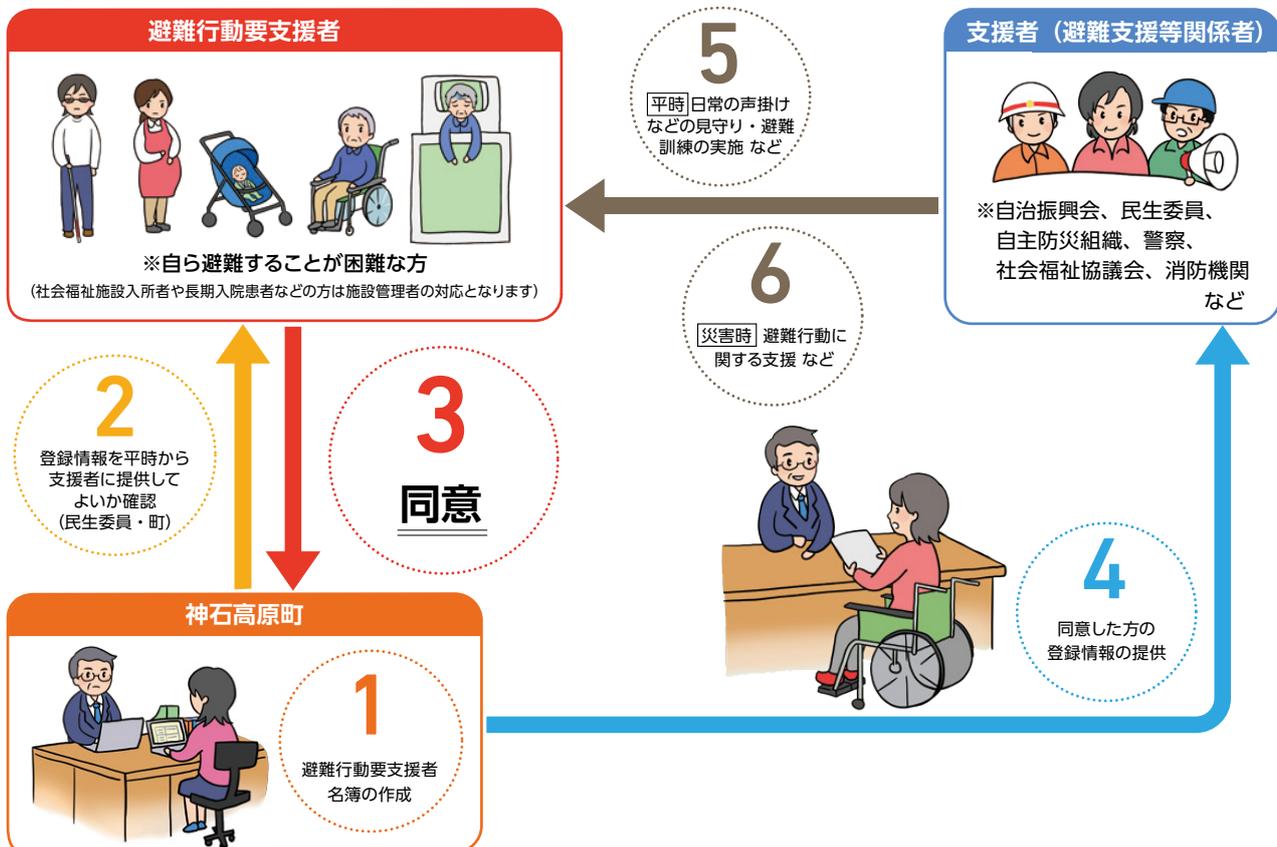
○避難行動要支援者とは…災害発生時の避難行動に着目し、自力での避難が困難な方
具体的に次の条件に該当する方と定めています。

- ①介護保険要介護3以上の認定を受けている方
- ②身体障害者手帳1級または2級を所持する方
- ③療育手帳ⒶまたはAを所持する方
- ④精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- ⑤一人暮らしの高齢者の方（75歳以上）
- ⑥世帯の全員が75歳以上の方
- ⑦その他避難支援が必要と認められる方

※家族などで事前に相談し、自分たちで避難が十分可能と判断した人は登録の必要はありません。

【お問い合わせ先】福祉課 ☎0847-89-3320

自ら避難することが困難な方への支援イメージ



令和6年度決算報告・まちの財政状況 ▶▶▶

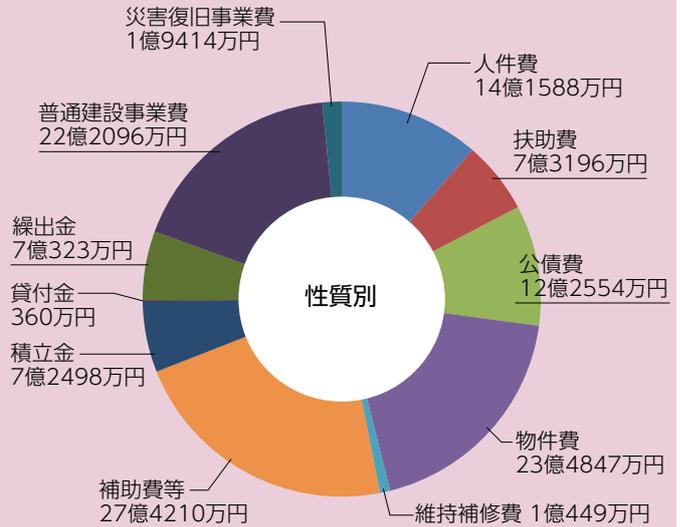
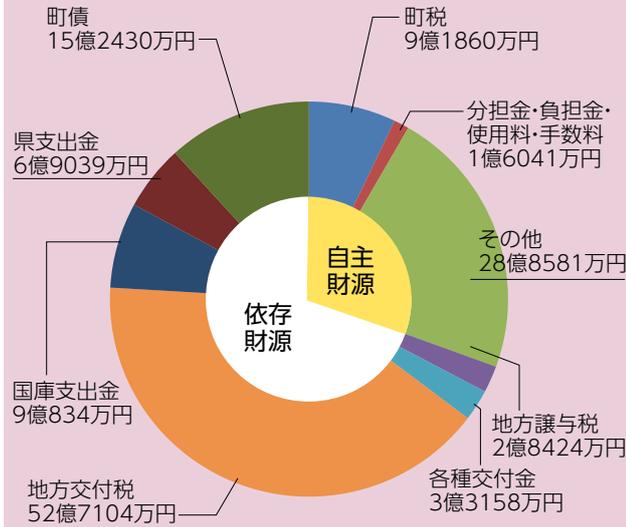
町議会9月定例会において、一般会計、特別会計および事業会計の決算について認定を受けました。
 まちの将来像「人と自然が輝く高原のまち」をめざして、限られた財源を有効に活用しながら、効率的で効果的な事業の実施に努めました。

一般会計

※以降の金額は四捨五入のため、内訳の合計が一致しない場合があります。

歳入129億7,472万円

歳出124億1,535万円



【歳出（主なもの）】

- ・財務会計処理管理経費（システム標準化対応など） 2億2,900万円余
- ・生活交通機関確保事業 9,400万円余
- ・油木支所庁舎改修工事 1億3,500万円余
- ・神石支所庁舎改修工事 7,600万円余
- ・情報通信基盤整備事業（かがやきネット設備更新） 1億1,000万円余
- ・地方創生応援税制寄附金事業（企業版ふるさと納税） 1億9,500万円余
- ・協働支援センター運営経費 1億1,400万円余
- ・定額減税給付経費（所得税、住民税の調整給付） 7,300万円余
- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業 5,900万円余
- ・保育所施設等管理経費、保育所運営経費 2億3,400万円余
- ・高血圧重症化予防事業（PFS） 1,500万円余
- ・やすらぎ苑施設経費（空調、トイレブース改修含む） 6,500万円余
- ・油木山村開発センター改修工事 7,600万円余
- ・油木地域交流拠点施設管理運営経費（Re-create BASE改修事業含む） 7,600万円余
- ・中山間地域等直接支払事業（97協定） 1億1,100万円余
- ・有害鳥獣駆除対策事業 4,800万円余
- ・肉用牛経営安定化推進事業 2,400万円余
- ・森林経営管理推進事業 3,600万円余
- ・広域農道福樹川大橋改修事業（県営事業負担金） 2,000万円余
- ・小規模崩壊地復旧事業 4,500万円余
- ・仙養ヶ原ふれあいの里管理運営経費（遊具改修） 5,100万円余
- ・社会資本整備総合交付金事業（橋りょう・トンネル補修事業） 2億2,800万円余
- ・非常備消防一般管理経費（新型活動服導入） 1,900万円余
- ・消防設備整備事業（消防自動車等購入事業） 2,400万円余
- ・小学校一般管理経費（指導書デジタル教科書購入など） 2,200万円余
- ・三和給食共同調理場経費（給食配送車購入費） 2,100万円余
- ・油木スポーツ広場改修事業（人工芝サッカー場） 3億9,000万円余
- ・町立体育館施設管理運営経費（神石トレーニングセンター屋根改修など） 1億円余

歳入歳出差引 形式収支
 5億5,936万円の黒字
 翌年度へ繰り越すべき財源
 4,055万円
 実質収支 5億1,882万円

（うち2億6,000万円は町の貯金である財政調整基金に積立て）



購入した消防自動車



新たな関係人口の獲得へ期待が高まる油木スポーツ広場

各会計決算の状況

会計名	歳入	歳出	差引	事業内容など
一般会計	129億7,472万円	124億1,535万円	5億5,936万円	各種事務事業などの運営
国民健康保険特別会計	10億6,321万円	10億1,922万円	4,399万円	国民健康保険事業の運営
後期高齢者医療特別会計	3億9,935万円	3億9,836万円	99万円	後期高齢者医療の運営
介護保険特別会計	19億2,650万円	18億8,751万円	3,899万円	介護保険事業の運営
飲料水供給施設事業特別会計	4,315万円	3,699万円	616万円	飲料水供給施設の管理・運営
分収育林事業特別会計	7万円	7万円	-	分収林の管理
病院事業会計	4億6,069万円	4億7,113万円	△1,044万円 ^{※1}	町立病院の管理・運営
農業集落排水事業会計	3億1,415万円	3億1,420万円	△5万円 ^{※2}	農業集落排水施設の管理・運営

- ※1 病院事業会計の収支不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。
 ※2 農業集落排水事業会計の収支不足額は、法適用開始時の引継金で補てんしました。
 ※1、2 消費税および地方消費税を含んでいます。

物価高騰関連対策の取組

対策経費の決算額は1億8,235万円余。主な内容は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（1億4,697万円余）を財源にした低所得世帯等支援対策、物価高騰対策をはじめ、定額減税給付を実施しました。事業の一部を紹介します。

事業などの名称	概要	決算額
減税対応経費 (定額減税給付経費)	令和6年度個人住民税の定額減税を補足する調整給付納税義務者数1,635件（扶養親族等含む対象者数2,995人） ①所得税分 3万円×（本人+扶養者数） ②住民税分 1万円×（本人+扶養者数）	7,332万円
電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援事業 (低所得世帯支援)	住民税非課税世帯 3万円給付/世帯 住民税非課税世帯員である児童（18歳以下） こども 2万円加算/人	3,547万円
電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援事業 (新非課税世帯等支援)	低所得世帯支援 ①新たに非課税となる世帯 10万円給付/世帯 ②新たに均等割のみ課税となる世帯 10万円給付/世帯 ①②の世帯のこども（18歳以下） 5万円加算/人	2,129万円
高齢者福祉事業 (食の自立支援事業)	配食サービス提供事業所支援（配食単価を上乗せ支給）	282万円
介護サービス事業者等 物価高騰対策支援事業	介護サービスおよび障害サービスを提供する7法人29事業所に補助金	645万円
児童扶養手当受給世帯生活 応援給付金支給事業	児童扶養手当を受給している世帯に生活応援給付金を交付 令和7年1月受給世帯 28世帯×5万円	140万円
肉用牛経営安定化推進 事業 (飼料高騰対策支援金)	飼料価格高騰対策、畜産農家の経営を緊急的に支援するため補助金を交付・繁殖（R6.12末時点の飼育親牛頭数）1万円 ・肥育（R6.4～R6.12 黒毛和種出荷頭数）9千円/頭 ・酪農（R6.12.1時点で一産以上の搾乳牛）1万円/頭	568万円
燃料給油と地域通貨循環 による地域活性化事業	町内のガソリンスタンドで給油された方（営業ナンバー除く）でアンケートに答えた方を対象に2千円につき地域通貨500円券を交付 （最大5千円）燃料購入（ガソリン・軽油・灯油）が対象	417万円

【お問い合わせ先】 総務課 財政係 ☎ (0847) 89-3330（事業、施策の詳細については担当所属におつなぎします。）

『第4次神石高原町行財政改革プラン(R7~12)』の概要をお知らせします!

町ホームページに資料など掲載しています。⇒ <http://www.jinsekigun.jp/town/formation/soumu/01/kaikakuplan/>
 プランの説明動画(音声)は、こちら(YouTubeサイト)⇒



1 町の財政状況

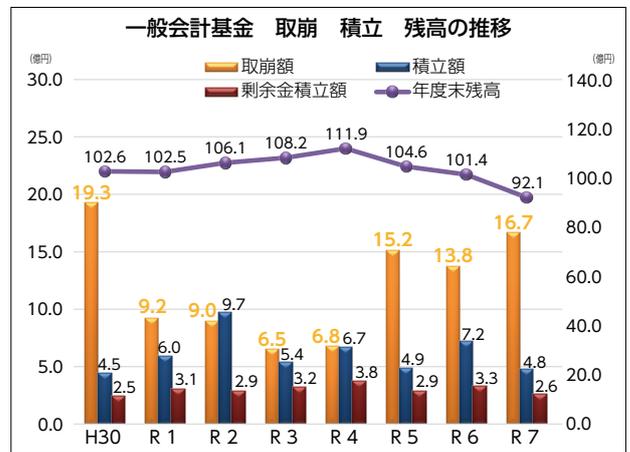
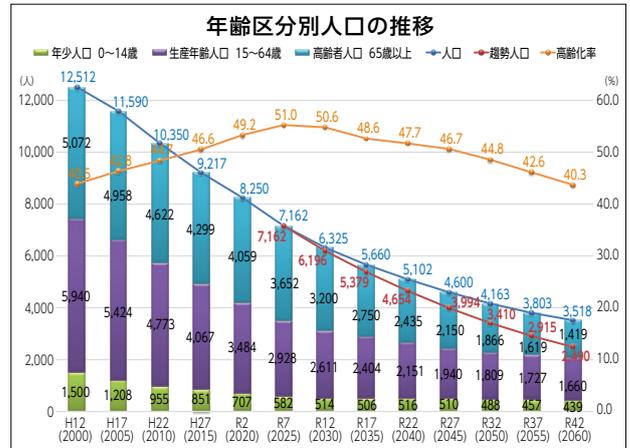
財政指標から判断すると、決して悪くありません。むしろ広島県内では良い方です。しかしながら、今のままの運営を続けると…

①町税収入の増加が見込めない中、老朽化した公共施設の維持管理費の増加をはじめ、エネルギーや資材費、労務単価の高騰からなる委託料の増加、人件費の高騰、固定費の高止まり、特別会計や公営企業会計への繰出金や補助金など必要経費の増加を避けることができない状況です。

②入ってくるお金だけで出ていくお金をまかなえず、近年、町の貯金(基金)を取り崩して収支を黒字化する扱いが続いています。(歳出超過)

③令和7年度実施の国勢調査における人口減少の影響に伴い、令和8年度以降の普通交付税の大きな減少(▲3.5億円)を見込んでいます。

④令和8~12年度までの財政収支推計では、累計約26億円の収支不足を見込んでいます。



2 課題

基金に依存した予算編成、執行が続いており、現状のままの財政運営では、毎年減少し、いずれ枯渇しかねません。

歳入に見合った健全な財政運営ができていません。

後年度予定する大型事業(し尿処理場、福柵川大橋)など避けることのできない公共施設の改修を控えており、財源を確保する必要があります。

3 課題解決に向けて

財政規律を堅持し、将来に責任のある行財政運営と持続可能なまちづくりを進めます。住民サービスの維持に配慮したうえで、ゼロベースで検証する事業見直しを進め、常態化した歳出超過を解消し、基金に頼らない、収支が均衡した持続可能な財政構造への転換を図るとともに、社会情勢に応じた行政需要に的確に対応し、「今」と「将来」を見据えた施策を推進します。

住民の皆さまの生活、暮らしへの影響は?

【一部抜粋】

◆使用料、手数料など受益者負担の適正化

サービスなど利益を受ける人が、費用の一部または全部を負担することで、公平性を高めます。

◆事務事業などの見直し

- ①国県の補助制度と重複類似の制度がある場合や、効果が見込めないものなど廃止。
- ②個人の資産形成に繋がる補助の見直し。
- ③受益者負担の原則の再確認。義務的なものを除き受益者に相応の負担を求める。
- ④各種団体補助は、資金の繰越が多い団体に対する支出については、減額、縮小、上限設定を行うなどの抑制を図る。

◆公共施設のあり方を見直し

機能維持、施設維持、廃止といった「機能の方向性」「施設の方向性」を決定。 など

皆さまのご理解とご協力がなければ、この取組の成果を出すことはできません。

財政の健全化を進め、将来に負担を残さない取組をしっかりと実行することが、今を生きる我々の責任です。更なる人口減少社会が到来する未来を見据え、次代に備え、課題解決に活用できる財源をつなぎ、持続可能なまちづくりに努める必要があります。

子どもたちへ大型絵本、手作り布おもちゃを寄贈していただきました

公益財団法人浦上奨学会から、乳幼児期の子どもの豊かな人間形成の一助にと、令和元年度より町内各保育所・幼稚園（6施設）に50万円相当の大型絵本・図鑑などを、また、令和4年度よりおひさま広場へ50万円相当の絵本や遊具などを寄贈していただいております。

保育所では、ページをめくるたびに広がる鮮やかな絵やたくさんの情報に、子どもたちは目を輝かせて見入っています。大型絵本は、保育士に読んでもらい、お話の世界に引き込まれながら想像力や語彙力も育まれていきます。図鑑は、自然や動物、乗り物など多岐にわたり、子どもたちの「もっと知りたい!」という探究心を刺激してくれます。

おひさま広場では、手作りの布おもちゃに興味を持ち、布でできた飾りを見て季節を感じたり、ままごととセットなどいろいろなおもちゃで楽しく遊んだりしています。

贈られた絵本やおもちゃなどは、各施設で大切に活用させていただきます。大変ありがとうございました。



油木保育所



とよまつ保育所



くるみ保育所



いずみ保育所



こばたけ保育所



どんぐり幼稚園



おひさま広場

神石地域堆肥センター「優秀賞首席」受賞!

広島県堆肥センター協議会の主催する第20回広島県堆肥共助会が8月27日（水）に広島県三次庁舎にて開催されました。

県内各地から23点が出品。厳正な審査の結果、神石地域堆肥センターで生産された堆肥が見事、優秀賞首席となりました。

また、本町からは他にも、来見堆肥センター、桑木堆肥センター、油木堆肥センターが出品され、それぞれ優良賞を受賞されました。



神石地域堆肥センター（（農）神石高原町有機農業を進める会 会長理事 池田博信さん）

神石高原町 PR デー

9月14日（日）、マツダスタジアムにて神石高原町PRデーを開催しました。
油木高校生による学習成果の展示やVR体験、ナマズ料理販売のほか、町内団体の特産品販売などによるPR活動を行いました。

油木高校によるPR活動



なまズ料理販売メンバー



おだあいと
小田藍斗さん、藤井あこさんによる贈呈式



たなべゆうだい
田邊結大さんによる始球式



学習発表メンバー

参加団体の皆さま



第95回神石郡畜産共進会 盛大に開催！！

第95回神石郡畜産共進会が9月2日（火）に天神原（旧油木家畜市場）において、町内から選抜された肉用牛27頭が出場し、盛大に開催されました。審査の結果は次のとおりです。

肉用種々牛 子牛の部 優秀賞

名号	出品者
首席 めい	下崎 善草さん
2席 ゆりたかかね	渡邊 英治さん
3席 えりさち	合同会社神龍ファーム



肉用種々牛 成牛の部 優秀賞

名号	出品者
首席 やまさきつる	合同会社ユキファーム前原
2席 10いしきし2	赤木 敬史さん
3席 たけもと411	合同会社向牧場
4席 たかやす	井上 千歳さん
5席 しんや86	江草 栄治さん



また、上記の方が、10月21日（火）に三次家畜市場で開催される第101回広島県畜産共進会に、出品されることになりました。応援よろしくお願ひします。

たなべゆうだい

田邊結大さん、頂点に立つ! 高校陸上競技県大会男子やり投げで見事優勝

8月31日(日) 福山市竹ケ端運動公園 福山通運ローズスタジアム(陸上競技場)において、第75回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会(県大会)が開催されました。【男子やり投げ】油木高等学校(3年)田邊結大さん(相渡)が51m34の記録で見事優勝されました。

<男子やり投げ>
1位 田邊結大(3年)
51m34 油木



「神石高原 XR スクール」 上半期成果発表

「神石高原XRスクール」では9月20日(土)に「さんわフリマ」会場内で上半期の成果として授業で学んだ技術を活用し制作したプロジェクションマッピングを発表しました。

当日は、あいにくの空模様でしたが、プロジェクションマッピングの時間帯は雨が止み、XRスクール受講生がこれまで学んだ技術を活かし、平和をテーマとして制作した作品を発表することができました。

さんわフリマに来場された多くの来場者は、三和協働支援センターの外壁に映し出された作品を鑑賞しながら幻想的な時間を過ごされていました。

XRスクール受講生からは、「制作期間が短く大変だったが、作品が完成できてよかった。また、このようなチャンスがあればやりたい。」と意欲的に話されていました。



宝くじコミュニティ助成事業を活用しました!

東油木自治振興会では、宝くじの助成金を活用し、太鼓や鉦鼓、テントなどの備品を購入しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業です。



中高生海外交流事業

町内中学生と油木高校生を対象とした海外語学研修を実施しました。今年もオーストラリアにある姉妹校「バンダバーグクリスチャンカレッジ」に参加者を派遣。短期プログラム（7月26日～8月10日）に、中学生4名と高校生7名の計11名、長期プログラム（7月11日～10週間）に高校生1名を派遣しました。

この研修は、語学力の向上を図り、世界で活躍できる人材を育成するため教育の一環として実施しています。参加者は、英語を使って海外で生活しながら、現地の人々との交流を通じて国際相互理解を深め、大きく成長しました。

活動内容

- ・全日程ホームステイ、平日は姉妹校へ登校
- ・授業：1時間目は日本人対象の英語、その後は姉妹校のクラスへ参加
- ・姉妹校生徒と焼きうどん作りを体験
- ・観光：ウミガメセンター、ヒンクラー飛行機博物館、ジンジャーピア工場など
- ・ボランティア活動：ビーチの清掃活動
- ・各空港や滞在先で世界中の人の幸福感について英語インタビューに挑戦



生徒の感想

今回の研修で自分の価値観の変化に気づくことができました。誰も自分の失敗を笑ったりしないと信じ、自分の殻を破り、思い切って話しかけてみました。そして、挑戦することの大切さを学びました。英語での意思疎通が楽しく感じられるようになったため、もっとたくさんの人とつながっていきたいと思います。

※詳しくは右の二次元コードから町のHPをご覧ください。



地域おこし協力隊

魅力コンテンツプロモーション担当 岩本まなみ

6月より地域おこし協力隊として着任した岩本です。私の主な活動は、町の暮らしや自然の風景を記録し、SNSを通じて町外へ発信することです。

これまで、町の人たちとの交流やぶどう狩り、草刈りや栗拾いなど、里山の日常を短い動画で紹介してきました。発信を続けた結果、フォロワー数は開始から4カ月で4,000人を超え、投稿の中には再生回数が190万回を超えるものもあります。町外からは「訪れてみたい」「懐かしい」「自然の中での生活に憧れる」といった声が届き、神石高原町の魅力が広く伝わっていることを実感しています。私にとって日々、新しい発見の連続であり、町民の皆さんにとっては当たり前風景や暮らしが、外の人から見れば大きな魅力になっていることを改めて感じています。

今後も神石の魅力を継続的に発信し、町を知っていただき、移住のきっかけになるような活動をしていきたいと思えます。





総務課

☎ 0847-89-3330

▶中国5県縦断法律相談会

■主催 日本司法書士会連合会 中国ブロック会

■と き 11月30日(日) 午前10時～午後4時 ※ご予約：不要(予約もできます)

■と ころ 三和協働支援センター 視聴覚室(広島県神石郡神石高原町小島2025番地)

■相談事項

- ・相続のこと、遺言のこと
- ・お年寄りの財産管理(成年後見)
- ・ご近所トラブル、空き家のこと
- ・悪質な訪問販売、買取(悪質商法被害)
- ・夫婦、親子関係
- ・交通事故
- ・不動産、会社の登記
- ・借金のお悩み
- ・その他、司法書士が相談を受けることができる法律問題全般

■電話相談 ☎0120-134-130 ※11月1日、9日のみつながります。

■ご予約・お問い合わせ先

日本司法書士会連合会 中国ブロック会 事務局 ☎082-221-5345 午前9時～午後5時

未来創造課

☎ 0847-89-3332

▶ボーイスカウト講習会の開催について

ボーイスカウトについてご存じですか？

自然をフィールドに体験活動を通じて、青少年の健全育成を図る世界最大級の青少年教育運動です。来年夏にボーイスカウトの国内キャンプ大会「第19回日本スカウトジャンボリー」が神石高原町一帯で開催されることから、地域の皆さんに「実際にどんな活動をしている団体」であるのかを知っていただくために、楽しく体験しながら学べる「ボーイスカウト講習会」が開催されます。

【開催要項】

日 時：11月16日(日) 午前9時～午後4時30分

会 場：福山市旭交流館(〒720-0801 広島県福山市入船町1-6-19)

参加対象：満18歳以上の方

主 催：日本ボーイスカウト広島県連盟

後 援：神石高原町／神石高原町教育委員会

※参加費などについては、お問い合わせください。

お問い合わせ先：scout-hc@ms2.megaegg.ne.jp TEL&FAX 082-242-2495



お申し込みはこちら
(参加締め切り 10/31) ⇒

▶映画「神さま待って！お花が咲くから」 上映会&トークイベント

神石高原町ゆかりの少女と、その家族がモデルとなった映画「神さま待って！お花が咲くから」が上映されます。映画を通して、「命の重みや思いやりの大切さ」を考えてみませんか。

映画上映後に、出演者の女優「渡辺梓さん」と、プロデューサー「とめぞうさん」によるトークイベントを予定しています。

日 時：11月16日(日)

午後1時開場 午後1時30分開演

場 所：さんわ総合センターやまなみ文化ホール

広島県神石郡神石高原町高蓋472

入場料：無料(全席自由席)

その他：先着400名 事前申込不要





住民課

☎ 0847-89-3334

▶ ～国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ～ 国民年金保険料の追納をおすすめします！

国民年金の免除または納付猶予、学生納付特例を受けた方が、その後、経済的に納付が可能になったときなどに、本人の申し出により、免除や猶予された保険料の全部または一部を納付し、将来の老齢基礎年金の年金額を増やすことができます。追納できる期間は、原則として10年以内です。追納した保険料は社会保険料控除の対象になります。

詳しくは、お近くの年金事務所へお問い合わせください。
※申請方法や申請書「国民年金保険料追納申込書」は、日本年金機構のホームページ (<https://www.nenkin.go.jp/>) にも掲載しています。



日本年金機構
ホームページ

産前産後期間の国民年金保険料が免除になります

国民年金第1号被保険者について、出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になり、出産予定日の6カ月前から手続きができます。

出産予定日または出産日がわかるものをご持参のうえ、住民課または各支所町民課ならびに年金事務所へ申請してください。

産業課

☎0847-89-3337

▶ 農産物加工品製造事業支援補助金は、令和7年度で終了します

「漬物製造業」など、食品衛生法に基づく営業許可を得るための施設改修などを検討されている方は、早めに産業課までご相談ください。



- 【補助金額】 対象経費の2/3以内（上限100万円）※消費税分を除く
- 【対象経費】 施設改修費用、建物新築・購入費用、備品購入費用など
- 【補助要件】
 - ①町内産の農産物を使った加工品を製造すること
 - ②補助金交付の翌年度から3年間は、道の駅さんわ182ステーション・エブレイ地縁マルシェ・FUKUYAMAふくふく市のいずれかに、製造した商品を出荷すること
 - ③事業完了後2カ月以内に営業許可を受けること

福祉課

☎0847-89-3535

▶ 「ゆきふるさとまつり」にブースを出展します！

10月26日（日）油木シルトピアグラウンドにおいて開催される「ゆきふるさとまつり」にケアパートナーのお仕事の内容について紹介するブースを出展します。

介護施設でのお仕事は、直接的な身体介護ではありません。居室の清掃、洗濯、配膳など、さまざまなお仕事があります。

当日は、ケアパートナーの仕事に興味を持っていただける情報を提供するコーナーを設けますので、皆さんぜひお立ち寄りください。

【お問い合わせ先】
神石高原町社会福祉協議会 ☎0847-85-2330



昨年のブースの様子



令和8年度医療従事者育成奨学金奨学生を募集します！

将来、神石高原町内の医療機関などに看護師または准看護師として勤務しようとする方に対し、修学などに必要な資金（奨学金）をお貸しします。

その後、貸付けを受けた期間の1.5倍に相当する期間、継続して町内医療機関などへ勤務した場合は、返還の必要はありません。

●貸付対象者

- (1) 医療従事者として町内の医療機関などに勤務する意思を有する方で、勤務開始時点で満45歳未満の方
- (2) 学業の成績が優良で心身ともに健全な方
- (3) 准看護師免許所有者が、看護師となるための修学については、貸付対象となりません。

※神石高原町に住所を有する者という条件はありません。

●貸付金額 月額10万円以内、入学支度金50万円以内

●貸付期間上限 看護師5年、准看護師2年

●募集人数 看護学生 5名程度（在学生または進学予定者）

●申込受付期間 11月16日（日）～令和8年1月31日（土）

●応募方法 健康衛生課に必要書類を提出してください。

●面接予定日 令和8年2月14日（土）



町ホームページ

お問い合わせ先

詳しくは、町ホームページまたは役場 健康衛生課へお問い合わせください。
健康衛生課 ☎0847-89-3366

10月は「臓器移植普及月間」です

臓器移植は、病気や事故によって臓器（心臓・肝臓など）が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療です。臓器移植を支えるには、臓器を提供する人やその家族、広く社会全体の理解と支援が不可欠です。

私たちは、臓器を提供する立場と移植を受ける立場のどちらにもなる可能性があります。臓器を「提供する」「提供しない」、移植を「受ける」「受けない」というどの考え方も自由に選択でき、尊重されます。家族や大切な人と話して、自分の臓器提供に関する意思を示しておくことが大切です。運転免許証や健康保険証、マイナンバーカードなどの意思表示欄で意思表示をすることができます。



お問い合わせ先

健康衛生課 地域保健係 ☎0847-89-3366

麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグなどの乱用を根絶しましょう！

10月・11月は「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動月間」です。

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの乱用は、乱用者自身の心身をむしばむばかりでなく、各種の犯罪・事件・事故を引き起こし、社会にも大きな不安を与えています。

一人一人が不正な薬物に「近づかない」、「近づけない」ことが何より大切です。みんなで、麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの乱用を根絶しましょう！

なお、覚醒剤などに関することでお困りの方は、最寄りの警察署、中国四国厚生局麻薬取締部、県立総合精神保健福祉センター、保健所・支所または県庁薬務課へご相談ください。

お問い合わせ先

健康衛生課 地域保健係 ☎0847-89-3366



地域包括支援センターだより

地域包括支援センター ☎ 0847-89-3377

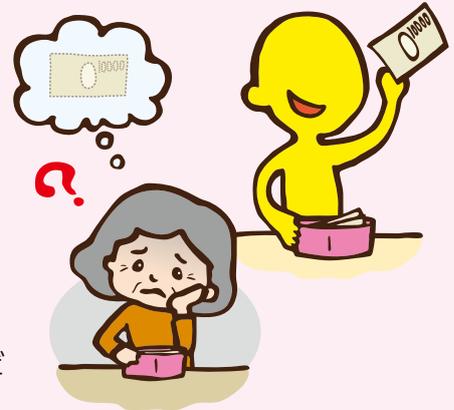
身近な高齢者虐待の問題

○ 高齢者虐待とは

高齢者の人権を侵害する行為のことです。

高齢者虐待には5つの種類があります。

- ①身体的虐待 叩く、蹴るなどの暴力行為など
- ②心理的虐待 過剰に怒る、暴言を言うなど
- ③経済的虐待 年金を搾取する、施設費用を払わないなど
- ④ネグレクト 必要な介護支援など入れず、放置するなど
- ⑤性的虐待 下着を履かせない、合意なしに性的なことをするなど



○ 早めに相談しましょう

虐待の原因はさまざまです。介護疲れから身体的虐待・心理的虐待をしてしまう場合や、間違った介護の仕方から身体的虐待・ネグレクトを行ってしまっていた場合があります。介護は一人で抱え込まず、介護サービスを利用する、地域包括支援センターに相談するなど、他の人に頼ることが大切です。

また、家族・親族に虐待の認識がない場合があり、虐待をうけている高齢者も認知症などの病気から、状況を理解できていないことも多くあります。

周りの方の見守り、声掛け、支援があるだけで大きく違います。

○ 高齢者虐待を防ぐためには、みんなで支えることが大切です

家族の経緯や人間関係といった事情があります。虐待をしている人が悪いと罰するのではなく、状況を改善するにはどうすべきなのか、一緒に考えていくことが大切です。

40～74歳の方へ 特定健診を受けましょう

糖尿病や心臓病、脳卒中などの生活習慣病の多くは、進行するまで自覚症状がないため、特定健診で異常を早期に発見し、生活習慣を改善することが大切です。

国民健康保険にご加入の40歳から74歳の方で、今年度まだ特定健診を受けていない方へ、9月下旬に「受診券」をお送りしています。

県内の医療機関で受けることができます。この機会に、ぜひ特定健診を受けましょう。

- 健診項目 血液検査、血圧測定、尿検査、身体測定、診察など
- 受診期限 令和8年1月31日（土）
- 自己負担額 無料



お問い合わせ先

健康衛生課 健康係 ☎0847-89-3366

福祉のアレコレ ちよときいてくれん?



「神石高原町精神障がい者家族会」の活動報告

私たち、神石高原町精神障がい者家族会（やまぼうしの会）は、会員の相互理解と親睦を深めながら、当事者が住みやすい地域作りをめざして活動に取り組んでいます。

今年度は、広島県内の家族会を統括する公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会(広家連)の会長、役員の方々を招いて役場福祉課の方と一緒に懇談会を行いました。

懇談会では、一人一人の近況報告から当事者の現在の様子や、日常生活の悩みや気付いたことなどを話していき、解決方法を探しました。広家連の方々からは、日頃から家族や当事者との相談会を行っていただけることもあって、身近で大変参考になるお話を聞くことができました。

広家連の活動は、県内の家族会と県や各家族会同士を結ぶことです。毎年「精神保健福祉施策充実に関する要望書」を広島県知事宛に提出されています。主な内容としては、他の障がいとの医療費格差の問題や就労の問題、そして親なき後の当事者の生活問題の改善についてなどです。これらは、行動しなければ何も変わりませんが、当事者や家族を取り巻く環境が少しでも良くなればと思います、活動されています。

最後になりましたが、障がいと向き合うことは当事者は勿論のこと、周りの家族にとっても大変なことです。特に精神障がいに対しては偏見なども根強くあります。しかし、今のストレス社会において、精神障がいは誰でもなり得ることではないでしょうか。障がい者やその家族が地域とともに明るく生活出来る環境づくりが、私たち家族会の大きな目標です。

【お問い合わせ先】 福祉課 障害者生活福祉係 ☎0847-89-3335



人権をみつめる No.22



11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなどの暴力は、重大な人権侵害であり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

国では11月12日から「女性に対する暴力撤廃国際日」の11月25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、女性に対する暴力の根絶に向け、全国各地で集中的な広報・啓発活動を行っています。

令和7年10月1日から「女性の人権ホットライン」は、「みんなの人権110番」に統合されました。**みんなの人権110番の電話番号 0570-003-110**を入力後、自動音声ガイダンスに従い、1番を入力すると女性の人権問題に関する相談が可能です。

ひとりで悩まず、みんなの人権110番のダイヤル1番まで、遠慮なくご相談ください。

女性の人権問題以外の相談についても、高齢者の人権に関する相談は2番、障害者の人権に関する相談は3番、その他の人権問題に関する相談は4番で受け付けます。また、子どもの人権に関する相談は、フリーダイヤル0120-007-110でも受け付けています。

相談内容や個人情報などの秘密は厳守します。



人権相談

学校や職場でのいじめ
インターネット上の誹謗中傷
差別
暴力・虐待・DV
ハラスメント

ひとりで悩まず相談してください!

みんなの人権110番
0570-003-110

令和7年10月1日から相談内容に応じた呼びかけ機能が導入されます。
自動音声ガイダンスに加え、相談内容を判定する人権電話の案内に応じ、番号を押してください。
●女性110番 ●高齢者3番 ●子どもの人権に関する相談は、フリーダイヤル0120-007-110でも受け付けています。

詳しくは
法務局 人権相談 検索
LINE じんけん相談
インターネット人権相談

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員会

令和7年度「みんなの人権110番」ポスター



進路講演会

9月3日(水)、1・2年生を対象に進路講演会を開催しました。講師の先生からは、自分の将来を見据えて、高校生のうちどのように行動すべきか、ユーモアを交えながら講演をいただき、生徒は熱心に話に聴き入っていました。ぜひ、自身の将来を真剣に考えるきっかけとしてほしいと思います。



マツダ販売・総探ポスター展示

9月14日(日)、本校の産業ビジネス科の生徒が、マツダスタジアムで「ナマズのフィッシュアンドチップス」などの販売を行いました。また、普通科の生徒による「総合的な探究の時間」の取組の展示も同時に行いました。生徒たちは、準備やお客さまへの呼びかけなど、一生懸命に頑張っていました。

体育祭

9月19日(金)、晴天に恵まれ、体育祭を盛大に開催することができました。今年も、あるいは今年こそは勝ちたいという強い気持ちが感じられる瞬間も多く、終始白熱した戦いでした。結果は、普通科の優勝で、残念ながら産業ビジネス科は優勝を逃しましたが、どちらの学科も練習の成果やスポーツマンシップの見える素晴らしい体育祭となりました。



「広島神石高原町友会」便り

カープ神石高原町 PR デーに参加!!

広島神石高原町友会(以下「町友会」という)では、9月14日(日)、広島東洋カープ対東京ヤクルトスワローズ戦の「神石高原町PRデー」に、会員と家族など40名が参加しました。

町友会の参加者は、神石高原町関係者が陣取ったライト側外野スタンドで神石郡友会の皆さんとともに、カープの勝利を願って一緒に応援しながら、親睦を深めました。

試合前には、油木高校の生徒による町特産品の贈呈式と始球式が行われ、5回裏終了時には、生徒たちとなまますコット「なまっし〜」らが、緑が鮮やかな芝生の上でCCダンスに参加してスタジアムの雰囲気をもたげ、油木高校の生徒たちが大活躍しました。

大型ビジョンでは、神石高原町と油木高校の販売ブースの紹介や、「神石牛」と「まる豊とまと」の抽選会が行われました。また、ライト側どうぶつ広場では、なまます料理や神石牛サイコロステーキ、神石高原ポークを使ったソーセージなど、町の特産品が販売され、多くの来場者で試合開始までにほぼ完売するほどの大人気でした。



「神石郡友会」便り

「スポーツ部会」主催、第8回神石郡友会会長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会

9月21日(日)に三和多目的広場にて、第8回目となるグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。前夜の豪雨が、朝にはピタリと止み、芝が青々として、心地良い風も吹き、爽やかな秋晴れのもと、プレーをすることが出来ました。

参加者63名が4人または5人で1チームを構成され、1コースが8ホールで、3コースを回って、24ホールの合計打数で順位を競うルールです。

神石高原町にお住まいの方々が多く参加され、お互い顔見知りなので、和気あいあいとプレーをされました。ホールインワンが出た方がたくさんいて、技量の高さに驚きました。24ホールのプレーをすると、かなりの運動量になり、心地良い汗を流すことが出来ました。これが、神石高原町の皆さんの健康の秘訣だと、改めて実感しました。

グラウンドゴルフを通して、地元の方々と当会の親睦が図られたことに主催者として喜びを感じました。



～キラキラFOOD体験～地元の味と楽しいひととき

ゲスト

日時 11月2日(日)

場所 道の駅さんわ182ステーション

内容 **楽しいステージイベント**

①午前9時30分～ ②午後2時～

フルーツ飴づくり体験

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時(数量限定のため、なくなり次第終了)

ASMR体験 フルーツ飴づくり体験をされた方

収録・発信された方へは素敵な景品あります(数量限定)

神石高原町の特産品を使用した惣菜の紹介と試食

お昼12時～(数量限定)

主催 神石高原町食育推進ネットワーク協議会

共催 「恋人の聖地」広域連携事業

お問い合わせ先

神石高原町食育推進ネットワーク協議会 事務局 健康衛生課 ☎0847-89-3366

参加無料・申込不要
ぜひ親子で
ご参加ください



さいない龍二さん



福本ヒデさん

知って得する 消費生活情報

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0847-89-3088

自然災害に便乗した消費者トラブルにご用心

台風や大雨・地震などの自然災害の発生後は、災害に便乗した悪質商法が多くなる傾向があります。

住宅を訪問し「屋根瓦がずれている」「放っておくと、雨漏りして大変なことになる」と不安を煽って工事を急がせる手口がみられます。その場ですぐに契約をせず、複数の事業者で見積もりを取ってよく検討しましょう。

また、災害発生後に公的機関を名乗り「義援金を集めている」「支援物資が足りない」と不審な電話や訪問があったという事例があります。公的機関が個別に電話などで義援金や支援品を求めることはありません。金銭を求められても決して支払わないでください。

少しでも不安を感じたら一人で悩まず、警察や消費生活相談窓口にご相談ください。



交番だより



SNS型投資詐欺にご注意を!!

SNS型投資詐欺とは、Facebook、Instagram、LINEなどを利用した詐欺です。

被害にあわないために、

- 1 必ず儲かる投資はありえない
- 2 インターネット上の投稿を安易に信用しない
- 3 連絡先がSNSのみの投資は極めて危険
- 4 振込先が個人口座は詐欺の可能性を疑う

という点に注意し、SNSでのお金の話は詐欺を疑いましょう。



町内の交通事故

9月分

交通事故総数
13件

交通事故0の町をめざそう!

神石高原町内
事件・事故発生状況

刑法犯 0件
特別法犯 0件

11月の免許更新日は、
7日(金)、21日(金)
です。

11月21日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、
12月5日(金)に再度油木交番で、講習を受けていただくこととなります。



神石高原昔話



上豊松地区

八鳥の双子山

双子山の南方向にある「八鳥古墳（塚の丸古墳）」は、円形の相当立派な古墳です。以前に、土地の人が掘ってみたところ、中には人骨と太刀のほか、古銭の入った瓶があったということです。



上豊松の八鳥谷と油木町の境あたりに宝道寺という小さなお寺がありました。その近くには、双子山という古い墓地があります。このあたりは、古戦場の跡でした。



昔、宝道寺のお坊さんが、長く病気をして難儀をしていました。困ってしまって占い師にみてもらおうことにしたのです。



ところが、占いの最中に霊が現れて。「自分は、城の落人であるが、負けたときに敵に多くの宝物をうばわれたことが残念でたまらない」というのです。



不憫に思ったお坊さんはその霊を「落ちの権現」として祀ったのです。その途端、不思議な事にたちまち病気は治ったという伝説が伝わっています。

図書館ではさまざまなイベントを開催しています!

- 第1・第3土曜日 絵本のおはなし会
- 第2日曜日 図書館でちょっとヨガ
- 第4日曜日 八段錦楊名時太極拳 健康ゆったり教室
- 最終日曜日 映画上映会

その他にもさんわフリマや町内体操教室での出張図書室、季節ごとのイベントなど皆さまが気軽に参加できるイベントを行っています。

詳細は図書館HPやXに掲載しています。皆さまぜひ図書館にお越しください。

図書館30周年

8月23日（土）神石高原町シルトピアカレッジ図書館にて「開館30周年記念講演会 地域資料に見る神石高原町の歩みと未来」を行いました。

当日は、MCとしてザ・ニューズペーパー福本ヒデさんをお招きし、明るい雰囲気で開催しました。館長の赤木俊二による「図書館と地域資料」についての講演をはじめ、福山城博物館学芸員 熊野一就さんから「福山藩と神石郡」とした講演、さらに神石高原町文化財保護委員会委員長 赤木健二さんから「神石の昔の話」をテーマとした神石高原町の文化財や伝統芸能について講演いただきました。

また熊野一就さん、赤木健二さん、教育委員会 政宗教育長、Re-create BASE河野代表をパネリストにお迎えし「図書館と町の未来」をテーマにパネルディスカッションを行いました。

開館30周年を機に、神石高原町に関心を寄せていただける企画に取り組み、未来へ繋ぐ活動をめざします。

2025 11 Nov						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	*	*	*	*	*	*

- 休館日
- 絵本のおはなし会
- ◆ 館内整理日

来月の「絵本のおはなし会」

- と き 第1・3（土）午後2時～
- と ころ シルトピアカレッジ 図書館内児童図書コーナー
- おはなしする人 絵本の会「ゆきんこ」

10月・11月の 休日当番医



月	日	曜	9時～17時
10	19	日	吉實クリニック
10	26	日	神石高原町立病院
11	2	日	吉實クリニック
11	3	月祝	神石高原町立病院
11	9	日	吉實クリニック
11	16	日	神石高原町立病院
11	23	日	吉實クリニック
11	24	月祝	神石高原町立病院
11	30	日	吉實クリニック

神石高原町立病院 ☎ 85-2711 小 畠

神石高原町立 神石へき地診療所 ☎ 87-0199 福 永

吉 實 ク リ ニ ッ ク ☎ 82-0005 油 木



行事カレンダー

令和7(2025)年 10月▶11月

10月	15 水	おひさま広場 乳幼児安全法講習会 10:00~11:30 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00
	16 木	子育てサロン「にじいろ」 10:30~11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 13:30~16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00~15:00
	17 金	おひさま広場 おやこヨガ 10:00~11:00 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00 とよまつ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (とよまつ保育所)
	18 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館)
	19 日	第29回とよまつふれあいフェスティバル 9:30~ (陽光の里 多目的体育館) 図書館秋の夜長大人の特別映画上映会 10:00~21:00 (シルトピアカレッジ図書館)
20 月	おひさま広場 10:00~15:00 家族関係相談 13:00~16:00 (役場本庁) (要予約)	
21 火	おひさま広場 ドレミひろば 10:30~11:30 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00	
22 水	おひさま広場 10:00~15:00 行政相談月間相談会 9:30~11:30 (役場本庁)	
23 木	おひさま広場 10:00~15:00	
24 金	おひさま広場 10:00~15:00	
25 土		
26 日	第45回さんわふるさとフェア 9:00~ (三和協働支援センター) ゆきふるさとまつり 10:00~ (油木シルトピアグラウンド) 健康ゆったり太極拳 10:15~ (シルトピアカレッジ図書館) 映画上映会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館)	
27 月	おひさま広場 オンライン・おしゃべり広場 10:30~10:50 13:30~13:50 (要予約) おひさま広場 10:00~15:00	
28 火	おひさま広場 10:00~15:00 こばたけ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (こばたけ保育所) 心の健康相談 13:00~15:00 (役場本庁) (要予約)	
29 水	わくわくランド 9:30~11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 9:30~12:00 13:30~16:30 (保健福祉センター) (要予約)	
30 木	おひさま広場 10:00~15:00	
31 金	おひさま広場 10:00~15:00 シルトピアカレッジ図書館内整理日	
11月	1 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館)
	2 日	
	3 月	
	4 火	もぐもぐキッチン 10:00~12:00 (要予約) おひさま広場 10:00~15:00
	5 水	おひさま広場 10:00~15:00 行政相談会 9:30~11:30 (役場 神石支所)
	6 木	助産師・保健師による育児相談 9:30~12:00 (保健福祉センター) (要予約) 乳児健診 13:00~ (保健福祉センター)

7 金	おひさま広場 ピラティス&おたのしみ会 10:00~12:00 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00
8 土	
9 日	図書館でちよっとヨガ 10:15 ~ (シルトピアカレッジ図書館)
10 月	おひさま広場 10:00~15:00
11 火	おひさま広場 ドレミひろば 10:30~11:30 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00
12 水	1歳6カ月児健診 13:00~ (保健福祉センター) くるみ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (くるみ保育所)
13 木	助産師・保健師による育児相談 9:30~12:00, 13:30~16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00~15:00 油木広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (油木保育所)
14 金	おひさま広場 ママストレッチ&ベビーマッサージ 10:30~11:30 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00
15 土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) さんわフリマ 10:00~14:00 三和中学校スタンプ迷路 ほか (三和協働支援センター)
16 日	
17 月	おひさま広場 オンライン・おしゃべり広場 10:30~10:50 13:30~13:50 (要予約) おひさま広場 10:00~15:00 家族関係相談 13:00~16:00 (役場本庁) (要予約)
18 火	おひさま広場 10:00~15:00 いずみ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (いずみ保育所)
19 水	わくわくランド 9:30~11:30 (保健福祉センター) (要予約)
20 木	子育てサロン「にじいろ」 10:30~11:30 (保健福祉センター) (要予約) 助産師・保健師による育児相談 13:30~16:30 (保健福祉センター) (要予約) おひさま広場 10:00~15:00
21 金	おひさま広場 おやこヨガ 10:00~11:00 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00 とよまつ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (とよまつ保育所)
22 土	
23 日	健康ゆったり太極拳 10:15~ (シルトピアカレッジ図書館) 映画上映会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館)
24 月	
25 火	おひさま広場 10:00~15:00 こばたけ広場 10:00~11:00 子育て相談 13:30~15:00 (こばたけ保育所)
26 水	おひさま広場 フォトフラワーアレンジメント 10:30~11:30 (要予約) おひさま広場 13:00~15:00
27 木	おひさま広場 10:00~15:00
28 金	おひさま広場 10:00~15:00
29 土	
30 日	シルトピアカレッジ図書館内整理日

お問い合わせ先	総務課	☎89-3330	観光協会	☎85-2201	いずみ保育所	☎87-0099
	子育て応援課	☎89-3368	三和協働支援センター	☎85-3399	とよまつ保育所	☎84-2132
	健康衛生課	☎89-3366	豊松協働支援センター	☎84-2226	こばたけ保育所	☎85-2718
	行政相談会	☎89-3330	油木協働支援センター	☎82-0701	油木保育所	☎82-0906
	未来創造課	☎89-3332	シルトピアカレッジ図書館	☎82-2002	くるみ保育所	☎85-3329
			おひさま広場	☎89-3368		

消防車写生大会を開催

写生大会を通じて、「消防」に興味を持ち、家族や大切な人といっしょに火災予防について学ぶとともに消防活動全般の理解を深めることを目的として実施します。

日時：11月9日（日）午前10時～午後2時

※雨天中止（当日、午前7時に福山地区消防組合ホームページに掲載します）

場所：福山市千代田町一丁目1番2号 エフピコアリーナふくやま（芝生広場）

対象：小学生以下

参加方法：予約不要・参加無料

展示車両：はしご車・支援車・救急車

持ち物：絵を描く道具一式、その他必要なもの。

画板、筆記用具、画材（絵の具・クレヨンなど）は自由とします。

※画材の貸出しは行っていません。画用紙は会場で無料配布します。

その他：入賞作品には、賞状および賞品があります。また、消防局長賞および消防団長賞の受賞者とその家族を2026年福山消防出初式の特別席に招待します。



【お問い合わせ先】 福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192

秋の火災予防運動

火災が発生しやすくなる時季を迎えるに当たり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止することを目的として、秋の火災予防運動を実施しています。

期間：11月9日（日）～11月15日（土）



【お問い合わせ先】 福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192

ガス機器による火災などを防ぎましょう

都市ガスやプロパンガスは、取り扱いを誤ると火災や爆発、一酸化炭素中毒になる可能性があります。ガス機器の取り扱いを再確認し、ガスによる火災や事故を防ぎましょう。

- ・調理中は火のそばから離れない
- ・コンロは壁などから離して使用し、近くに可燃物を置かない
- ・コンロの周りは整理整頓、こまめな清掃を心がける
- ・ガスを供給するゴムホースはひび割れなどのないものを使う
- ・ガス漏れに気づいたときは、元栓を閉め、窓を開けて空気の入替えをする。
このとき、換気扇・扇風機は使わない。



【お問い合わせ先】 福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192

最低賃金改定

広島県最低賃金（地域別最低賃金）は、令和7年11月1日より、時間額1,085円に改定されます。

これは、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

また、特定の産業で働く労働者については、広島県最低賃金よりも金額の高い「特定（産業別）最低賃金」が適用される場合があります。

支払賃金を確かめ、最低賃金額を下回ることはないようご注意ください。

【お問い合わせ先】 広島労働局賃金室 ☎082-221-9244 または、最寄りの労働基準監督署へご連絡ください。

シルバー人材センターからお知らせ 剪定の実技講習会を開催

町内の高齢者を対象に、剪定に興味がある方、剪定に従事しておられる方を対象に「庭木剪定実技講習会」を行います。

剪定作業をしやすい服装でおいでください。
お待ちしております。

日時：11月7日（金）午前9時30分から

場所：神石地区福永 井平 浩さん宅

参加費：無料

講師：シルバー会員剪定班



【お問い合わせ先】公益社団法人神石高原町シルバー人材センター

☎0847-89-0121

司法書士による「労働トラブル110番」

広島県司法書士会では、「勤労感謝の日」にあわせ、「労働トラブル110番」として、労働トラブルに関する電話相談を実施します。

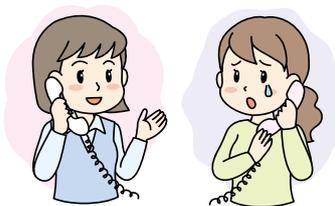
日時：11月23日（日・祝）

午前10時～午後4時

電話相談専用 ☎082-511-7196

内容：パワハラやセクハラ、賃金未払いやサービス残業など、さまざまな労働トラブルを抱えた方のご相談に電話でお答えします。

参加費：無料



【お問い合わせ先】

広島県司法書士会 ☎082-221-5345

今月の表紙

神石高原中学校3年生主催「笑祭り」

9月6日（土）に、神石高原中学校3年生がRe-create BASEで「笑祭り」を開催しました。これは、総合的な学習の時間で「10年後の神石高原町を元気ある町にしたい」と考えた生徒たちが、1学期からスポンサー集めやチラシを作成し、準備を進めてきたものです。

当日は、町内でキッチンカーを経営されている方と共同開発した「ブルーベリースムージー」を販売。手作りのキャンドルすくい、ヨーヨーつり、ビンたおしなど、子どもたちが楽しめるゲームも準備しました。

生徒たちは、企画から運営までを自分たちが行う中で、地域の方々とのつながりの大切さや、一つのことを成し遂げる喜びを学びました。



お悔やみ（9月届出分）

名	前	（自治振興会）	年齢
やま	うち	まなぶ	92歳
山	内	學（仙 養）	
かじ	はら	おさむ	72歳
鍛	治原	治（高 蓋）	
わき	さか	みきこ	79歳
脇	坂	美貴子（城 山）	
おか	たか	よ	94歳
岡	隆	代（いちば）	
す	だ	ろく	97歳
須	田	六 朗（高 光）	
あか	ぎ	みち	81歳
赤	木	通 泰（源流の里しんさか）	
しも	いし	みつ	86歳
下	石	お 夫（笹 尾）	
かわ	かみ	とみ	96歳
川	上	ひろ 弘（城 山）	
み	はら	ひろ	76歳
三	原	し 志（西油木）	
な	ごし	よし	91歳
名	越	え 恵（源流の里しんさか）	
み	はら	ちえこ	94歳
三	原	智恵子（下豊松）	

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



人口と世帯

人口	7,625人	(-11)
男	3,677人	(- 5)
女	3,948人	(- 6)
世帯	3,671世帯	(- 5)

10月1日現在 ()内は前月比

10月の納税

- 町県民税・第3期分
- 国民健康保険税・第5期分

納期限 10月31日

※町税などの納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

Happy Birthday

今月2歳になるお子さんをご紹介します！

♡家族の願い♡
いつも可愛い笑顔を
ありがとう♡愛してるよ！



瀬尾 希子ちゃん (高蓋)

みんなの広場

写真、お便り、お知らせなどの投稿をお待ちしています！
宛先：〒720-1522 神石高原町役場 政策企画課「みんなの広場」係
メール：jk-kouhou@town.jinsekikogen.lg.jp

God'sええサウンド2025

9月20日(土)、光信寺にてGod'sええサウンド2025を開催しました。朝から心配された天気でしたが、昼過ぎに一時的に降った雨も止み、たくさんの来場者がええ音楽とええフードを楽しむ様子が見られました。ステージ最後の曲ではスペシャルゲストのハリウリサさんと広島ホームテレビの野村舞さんが地元バンドと一緒に歌を披露。会場が一体となって盛り上がっていました。

(文・画像：God'sええサウンド)



保護犬の『預かりボランティア』募集中!

ピースワンコ・ジャパンは、2011年に神石高原町に拠点を構え、誰からも夢物語だと言われていた広島県の殺処分ゼロを9年以上継続してきました。保護犬の里親先を探す「譲渡センター」は全国に11拠点となり、2025年6月にはついに譲渡数が5,000頭を超えました。その一方で、高齢や持病のためになかなかご縁に恵まれないワンコもいます。どんなワンコも余生は心穏やかに、温かい家庭のなかで過ごしてほしい。そういったスタッフたちの思いから、ピースワンコ・ジャパンでは【終生預かりボランティア】を募集しています。

もう一度犬と生活がしたいけれど、ご自身の年齢が不安でお迎えすることを諦めている方、高齢のワンコをみとってあげたいけれど医療費が心配な方、ぜひ終生預かりボランティアをご検討ください。

お問い合わせ先：ピースワンコ・ジャパン

☎0847-89-0039

広報神石高原 No252

令和7年10月15日発行

発行・広島県神石高原町役場 政策企画課

tel 0847-89-3351 (政策企画係) fax 0847-85-3394

町ホームページ <https://www.jinsekigun.jp/>



ホームページ



Facebook



X



Instagram



YouTube